

星の子 通信

～チーム星宮のみなさんへ～



H.30.6.30 No.8

文責 新井麻起

先生方の活躍ぶりや授業の様子、先生方へのメッセージを載せています。

本校では、6月26日（火）に熊谷市教育委員会・北部教育事務所 教育支援担当・学力向上推進担当による学校訪問が行われ、研究授業・公開授業を全教諭が行いました。その幾つかの授業を紹介します。

【5年生 田口 明宏 教諭 教科 外国語科 単元名「Unit5 She can run fast. He can jump high.」

本単元では初めて三人称単数が出てくるが、動詞の変化を回避するために、can とともに扱う。

【班で「Who am I?」クイズの問題を考える】



学級の誰のことを言っているのかを He can play～を聴きながら当てるために、ヒントの答えを書いている。

考えた答えをホワイトボードに書き、上に掲げる

【出てきた人物を He と she に分ける】



He や She といった三人称単数が出てくるが、Can と共に扱う。



【ビデオの登場人物は何ができるか質問する】



ビデオの人物に「Can You Play～？」で質問し、その後ビデオで答えを知る。

【ビデオの答えを見る】



ビデオの答えを食い入るように観る児童。

【6年生 矢野間 明子 教諭 教科 算数 単元名「分数の割り算」

【3つのやり方で解く方法を考える】

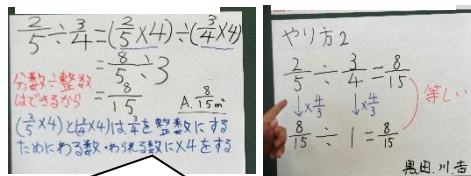
【整数にする】

【1にする】

【表で表す】

【それぞれのやり方の学合】

本単元のねらいは「÷分数」の意味と計算の仕方を理解させることである。「÷分数」の意味を「1つ分の量を求める計算」（全体の量÷いくつ分=1つ分の量）ととらえ直すことが大切。「わる数の逆数をかける」という結果を導き出す過程を大切にしたい展開である。また、整数倍や小数倍を学習してきているが、これを分数倍に拡張し、倍の理解を深めるようにしていく。



3つのやり方（割る数を①整数にする②1にする、③面積で表す）を班内で考えている。



3つのやり方を互いに伝え合い、学び合っている。

【それぞれのやり方の発表】



3つのやり方をそれぞれ発表することで、学び合った内容を確認している。

【結びつきの話合】



① ②の考え方と逆数にしてかけるやり方を結びつける話し合いをしている。